

全史料協関東部会のこれまでとこれから — 一定例研究会を中心に —

全史料協関東部会の定例研究会は前回で 300 回を迎えました。関東部会は「会員相互の連絡と連携を図り、研究協議を通じて歴史資料の保存利用活動の振興に寄与することを目的」（会則第 2 条）として昭和 59（1984）年に発足し、定例研究会を関東部会の主要な事業と位置づけ、これまで多岐にわたるテーマを取り上げて活動してきました。300 回という節目にこれまでの定例研究会の歩みを振り返り、同時にこれからを展望する機会をもつことは、今後の関東部会の活動を考えるうえでも意味のあることと思います。

そこで、第 301 回定例研究会は「全史料協関東部会のこれまでとこれから— 一定例研究会を中心に —」と題して、定例研究会 300 回の歴史をそれぞれの時代背景もふまえて振り返り、これまでの定例研究会の活動やその意義を明らかにするとともに、「全史料協関東部会」の定例研究会として今後果たすべき役割等について、報告やコメント等を通して考えます。

- 1 日 時 令和元年 8 月 8 日（木） 11：00～16：45（受付開始 10：30）
- 2 場 所 渋沢史料館（〒114-0024 東京都北区西ヶ原 2-16-1）
※ JR 王子駅南口から徒歩約 5 分、東京メトロ南北線西ヶ原駅から徒歩約 7 分
- 3 日 程 ○ 展示解説及び展示室自由見学（11：00～12：00）
（昼食・休憩）
○ 研究協議（13：00～16：30）
「全史料協関東部会のこれまでとこれから— 一定例研究会を中心に —」
報 告 者：清水善仁氏（運営委員会座長，法政大学）
コメンテーター：宮間純一氏（中央大学）
富田三紗子氏（大磯町郷土資料館）
金甫榮氏（渋沢栄一記念財団）
質疑応答
※ 終了後、有志による情報交換会を予定しています。
- 4 定 員 先着 30 名 ※ 展示解説及び展示室自由見学のみ参加は不可。
※ 申込が定員に達した時点で、受付締切とさせていただきます。
- 5 参加費 全史料協関東部会会員：無料 / 非会員：資料代として 500 円
- 6 申込み 裏面「参加申込書」に必要事項を記入し、7 月 31 日（水）までに
下記事務局あて FAX または電子メールでお申し込みください。

■ FAX 029-228-4277

■ E-mail jimukyoku@jsai-kanto.jp

主 催：全史料協関東部会

事務局：茨城県立歴史館 担当：石綿・鈴木・長谷川

〒310-0034 茨城県水戸市緑町 2-1-15 TEL：029-225-4425